

発行 社会福祉法人陽風園 金沢市三口新町1丁目8番1号 ☎ (076) 263-7101

陽風語録

行政とは福祉の総てである
(山出市長―議会答弁より)



みずき保育園卒園式

「いいね金沢」の語源に施設もあり

理事長 安田 隆明

「いいね金沢」という言葉がある。

このふる里に生れ育った私共は素より金沢を訪れた人、転勤族の人、他国の人々からもよく聞かされる言葉であり、その言葉は誰が言うともなく自然と心の中から出て来る言葉でもある。

森の都、美しき清き川の流れ、四季の味覚、先人による伝統文化と工芸、加賀藩の開城以来戦禍に見舞われない古い街並みに加えて善隣という古き良き隣保と交流に由来する所以でもあろうか。

施設に奉仕する我々は、善隣の精神に則り福祉の業が負荷されている。

「いいね金沢」の語源は、その原点は幸せであり安心そのものでもある。施設が機能しての安心であり、幸せであり、「いい金沢」でもある。

「いいね金沢」に応え金沢らしい施設であるため、その任は重くその責を果たすため日々精進しなくてはなるまい。施設が機能しなければ「いい金沢」の顔も曇り、都市機能の不全を意味するものである。

特養ホーム「家族意識調査」から

万陽苑施設長 関 澤 進

平成十七年度、県老人福祉施設協議会・調査研究委員会では、県内の特養ホーム五十一施設の利用者家族一、三三二人（利用者数四、六一六人の三〇％）に、「特養ホーム利用者、家族に対する意識調査」を実施させて頂き、一、〇〇〇家族（回収率七二・四％）から回答を頂きました。

私は、調査研究委員長の立場にあり、副委員長・事務局（県社会福祉協議会）のご協力を得ながら、調査方法・設問の設定等、委員会に委員長案を提示させて頂きました。

調査方法は、無記名で、あて先も県社協として、何方が回答されたか分からないように配慮も致しました。

設問の内容では、①入所時期・面会の状況 ②入所理由 ③費用負担 ④サービスに対する満足度（食事・排泄・入浴・掃除・ケアプラン・余暇活動・医療に関する考え方）

⑤職員の資質 ⑥個人情報 ⑦終末介護（看取り）の七項目三十四問の調査内容にさせて頂きました。

集計結果を見ますと、入所時期では、介護保険制度導入後が七四・二％を占め、面会の頻度では、ほ

ぼ毎日七・七％、毎週四三・三％、月二回程度四一・八％、年一〜二回程度四・七％でした。

入所理由（複数回答）では、「介護者の精神的負担が大きく充分な介護が困難」五一・二％、「利用者が必要なときに専門家がそばにいて対応してもらえて生活上の安心がある」四六％、「特養は心身の状態に関わらず安心、安全な生活ができるから」四一・九％、「介護者が就労している事から、充分な介護が困難」四〇・三％が主な理由でした。

費用負担では、平成十七年十月から、居住費と食費が利用者の自己負担になった関係での質問でした。従来型の「多床室（二人〜四人の相部屋）」四八・六％、「従来型個室」二〇％、新型特養の「ユニット型個室」八・五％、「ユニット型準個室」三・四％の回答で、従来型の特養を希望される方が、新型のユニット型を希望される方を大きく上回りました。この調査では、すでに特養を利用されている「ご家族に対しての質問でしたので、このような結果になったのではな

また、サービスに対する満足度の項目で、食事では満足・普通を合わせて八八・一％、排泄八六・八％、入浴八七・一％、掃除八四・五％、ケアプラン八五・七％、余暇活動八五・六％の評価を頂きました。

次に、特養ホームで管理できる医療行為では、経管・経腸栄養の管理五二・六％、排便管理（ストーマ）五五％、褥瘡処理（床ずれ）七一・一％、インシュリン注射五三・七％と、この項目では特養での管理が可能との思いがあり、口腔・気道内吸引、在宅酸素管理、留置カテーテル、気管カニューレ等の管理は七〇％以上の方が、管理が出来ないとの思いの様でした。

職員資質の項目では、服装・髪形、挨拶、対応、仕事の丁寧さ等七項目の調査で、それぞれ八八％以上の評価を頂きました。

個人情報の取扱いでは、居室前の名札、誕生者の紹介や長寿番付の表示、施設内の写真掲載、施設便りの写真掲載は、概ね認められましたが、外部からの入居確認、面会状況の確認、親類・知人と名乗って利用者の状態確認等は拒否の意見が多くありました。

更に、終末期介護（ターミナルケア）については、記述式の方法を取りました。コメントでは、「環

境の慣れた所で安らかに看取って欲しい」、「延命装置はせず、自然のままに死を迎えさせたい」等、三八〇件以上の意見を頂きました。

最後に、施設で生活をされている方が、「容態の急変に直面するような状況の場合、どこで看取られることを望まれますか」では、病院四九・六％、施設三二・六％、自宅八・三％、無回答九・五％でした。

今年度から「看取りに関する指針策定」や「職員研修」、「看取りのための個室確保」等が条件の『重度化対応加算』を得ている特養に、『看取り介護加算』が盛り込まれました。

特養ホームでは、要介護度の高い重度の方が年々増加しております。介護報酬の上では、特養ホームは、ようやく『終（つい）の棲家』として認められたとの評価もある一方で、『尊厳のある死が保てるのか』との声も聞かれます。

万陽苑では、プロジェクトチームを構成して、徹底した論議を重ね、看取り介護の考え方、介護の視点、具体的な支援内容・介護方法、夜間緊急時の連絡方法とその対応、協力医療機関との研修・連携・連絡体制の充実を図る等、『重度化対応』に万全を期したいと思っています。

施設だより

向陽苑

花見ドライブ

平成十八年四月十二日水曜日、午前・午後と二班に分かれて、花見ドライブに出かけました。苑を出発して、兼六園→卯辰山→市営グラウンド→自衛隊の前と、金沢市内の桜の名所を順次見学して回りました。

今年の四月は天候がすぐれず心配しましたが、当日は雨も上がり、満開の桜の花がはつきりと見え、皆、口々に「綺麗やね」を連発していました。また、美しい桜を見ながら、話も弾み、隣りの人と仲良くなる姿も見られました。

あつという間に時間も過ぎ、ひとときのドライブを楽しみながら、満開の桜に別れを告げ帰苑しました。



万陽苑

プチ外出

万陽苑では、昨年の秋よりプチ外出を実施しています。プチ外出とは、散歩や外気浴を兼ね苑周辺の店舗へ行き、日用品や間食などを購入することです。

四月に入り、桜の花見を兼ねプチ外出を行いました。あいにく桜が満開の頃からは、天候に恵まれず曇り空の肌寒い日が続き残念でした。

四月十二日、ようやく春らしい天候に恵まれ、普段ショッピングによる外出ができない方を中心にプチ外出に出かけました。花里公園へ行き、きれいに咲いた満開の桜を観ることができ感激する方、笑みを浮かべる方、また、公園に来ていた小学校の児童が活発に遊んでいる姿を優しいまなざしで観ている方など、普段あまり見ることのできない表情がたくさん見られ、気分転換にもなったのではないのでしょうか。

これからも、プチ外出を継続し地域社会との交流を図ることで、生活の範囲が広がり、少しでも有意義な時間を過ごせたらと思います。

陽風園木越デイサービスセンター

日本財団福祉車輛「セレナ」

開設から一年が過ぎ、今では多い日で二十名ちかくの方にご利用頂いております。

デイサービスセンターの一日は、送迎から始まります。送迎は利用者の皆様に、その一日を快く過ごして頂くための重要な時間と空間です。現在の送迎範囲は、近くは木越周辺、遠方では、瓢箪町や寺中など半径六キロをエリアとしていますが、都合よく同じ方面の方ばかりではありません。送迎車一台ということもあり、送迎順路には何時も頭を悩ませていました。

しかし、今年三月に「日本財団」より助成して頂き、新たに送迎車が一台追加されました。お蔭様で、送迎はスムーズになり、利用者からは「音が静かやね」「乗り心地いいね」など、とても好評で、車内の会話も弾んでいます。これからも安全に、喜ばれる送迎を心掛けていきます。



陽風園日誌

2月

交通安全チヨコつとアドバイス

節分祭

誕生会

介護ネットワーク委員会

北陸学院短期大学施設介護実習

金城大学社会福祉援助技術現場実習

石川知的障害者福祉協会

ボウリング大会

(若葉・あけぼの)

(万陽デイ)

家族介護者教室

小立野・菊川健康体操教室

崎浦いこいの広場

新整ふれあいサロン

(相談センター陽風園)

真如苑歌・踊りのボランティア

介護労働安定センター訪問介護員

施設実習

(第二万陽苑)

金城大学介護実習

(第三万陽苑)

内川サロン・つつじが丘・大桑団地

十一屋校下健康づくり教室

(相談センター第三万陽苑)

内川地区社会福祉関係者

視察研修会

石川県歯科衛生士専門学校

巡回臨床実習

(ハビリポート若葉)

健康指導

(あけぼの作業所)

(みずき保育園)

保育参観

施設だより

第二万陽苑

節分祭

節分とは、各季節の始まりの日（立春、立夏、立秋、立冬）の前日のことを表します。特に立春の前日（二月三日頃）のことを示す場合が多いようです。また、節分には「季節を分ける」という意味もあるそうです。



節分の行事で、鬼払いとは、平安時代頃から行われている「追儼（ついな）」から生まれしました。追儼とは俗に「鬼やらい」、「なやらい」、「鬼走り」、「厄神送り」などと呼ばれ、疫病などをもたらす悪い鬼を追い払うために行われた風習でした。近代に入ってから前述した風習が

廃れ、節分当日の夕暮れ、柊の枝に鰯の頭を刺したものを戸口に立てておいたり、豆まきをするようにになったそうです。

豆まきは、炒った大豆を撒き、撒かれた豆を自分の年齢（数え年）の数だけ食べます。豆を撒くということには、鬼に豆をぶつけることで、邪気を追い払い、一年の無病息災を願う意味合いがあるそうです。

さて、第二万陽苑でも二月三日に節分祭が行われました。利用者十八名、職員四名の年男女の皆さんをはじめ全員で盛大に豆まきを行いました。最初は遠慮がちに豆を投げていた方も、「みんなで邪気を追い払って元気に過ごしましょう」との掛け声に、撒き方にもかなり力が入るようになり、皆さんの迫力ある豆撒きで

ついに鬼も降参してしまいました。

最後に、利用者、職員全員で健康を祈念し、盛大なうちに節分祭は終了しました。



第三万陽苑

内川たけのこ祭り

内川地区といえば「竹の郷」ですが、毎年五月四日に内川公民館を会場に「内川たけのこまつり」が開催され、当苑からもスタッフが参加させて頂いております。

当初は、もちつきコーナーのお手伝いという形で参加をさせて頂いていましたが、四年前からは、串焼きコーナーを出店する事になりました。

当日は、天候も良く、朝早くから掘ったばかりのたけのこや、たけのこご飯、たけのこの天ぷらなど、春の味を求めて大勢の方が来場されました。

私達も会場へ着いてすぐに準備を行い、串焼き販売を開始しました。列を作って五本、十本と買っていくお父さん、お母さんに混じって、小さなお子さんが顔から笑顔をあふれさせながら一本を買っていかれる姿に、今年も参加させて頂いて良かったと思います。

出店者という立場で地域の皆さんと交流が出来、また、用意した串、千五百本も完売する事が出来ました。

空は青く、風も爽やかで、身体に残る疲れも心地よく感じる一日でした。

陽風園日誌

3月

理事会・評議員会

美容ボランティア

晴武民謡会ボランティア

ひな祭り喫茶・誕生会（陽風園）

石川県知事及び石川県議会議員（各施設）

補欠選挙不在者投票

（老人四施設・三陽）

介護ネットワーク委員会

（特養三施設・診）

石川県障害者スポーツ協会

ボウリング大会

石川県福祉施設卓球大会

（若葉・あけぼの）

運営懇談会

（相談センター陽風園）

（相談センター第三万陽苑）

ひまわりグループ施設訪問

（万陽苑）

小立野・菊川健康体操教室

崎浦いこいの広場

新設ふれあいサロン

（相談センター陽風園）

京都祇園舞妓訪問

二水高校吹奏楽部訪問

（第三万陽苑）

内川サロン・つづじが丘・大桑団地

十一屋校下健康づくり教室

（相談センター第三万陽苑）

作業収益還元旅行（三陽ホーム）

お別れ会・卒園式（みずき保育園）

木越しらゆり会

民謡・舞踊ボランティア

（木越デイ）

施設だより

三陽ホーム

湯涌温泉の旅

毎年恒例の作業収益還元旅行が、三月八日～九日の一泊二日の日程で行われました。

この旅行は、室内作業班、ステンシル班、園芸班、生活リハビリ班、各々のメンバーが互いに一年間精勤して得られた作業収益をもとに皆で揃って温泉に出かけようというものです。

三月の下旬で、外はまだまだ寒風吹きすさむ候、乗り込んだバスが目指すは一路湯涌温泉。往路のバスの中では、旅行気分が盛り上がるようにと、ビンゴゲームが行われ、賞品をゲットした人は大満足！気がつけばもう温泉宿の前でした。

到着後、暫くしてから、温泉につかり、「やっぱり温泉は温まって気持ちがいいな、一年間、頑張ってきてよかったな」と振り返っていました。

さて、旅行の醍醐味の一つは何といっても美味しい料理。

温泉につかって、宴会気分も盛り上がり加賀料理に舌鼓を打



ったあと、息つく間もなくお土産探し。数々の珍しいお土産がズラリと並ぶ売店での買い物に心を弾ませ、いつしか箱いっぱいになり込んだお土産でダンボールは幾箱にもなりました。

帰路の車中では、口々に旅の思い出話に花が咲き、皆さん満足した様子。ついうつとり夢心地で一眠りする方も。

どの顔にも普段見られない、本当にほのぼのとした表情が感じられました。

これから一人ひとりのニーズに十分に添えていけるよう、新たな企画を立てていきたいと考えています。

ハビリポート若葉

『いつまでも自分の歯で』

二月二十三日、ハビリポート若葉では、

石川県歯科衛生士専門学校



の巡回臨床実習として歯磨き指導が行われました。この時期毎年行つて頂く指導は、皆さんに歯を磨く方法が正しいかを教えて頂く大変良い機会となっています。利用者の中には、将来歯科衛生士を目指す生徒さん達の真剣な指導や話に耳を傾け頷く方や、楽しそうに「ブラッシング」の方法を学んでいる方など様々な表情が見られました。

自分自身の歯で噛み、食事ができる喜びを少しでも長く持ち続ける事ができるよう、利用者の



の方々の「歯の健康と衛生管理」に、一層努めて行きたいと思っています。

4月

職員辞令交付

初任職員研修会

物故者追悼法要

芝乃会民謡・舞踊ボランティア

(陽風園)

花見

花見喫茶

花見ドライブ

誕生会

定期健康診断

(各施設)

介護ネットワーク委員会

(特養三施設・診)

ショッピング

(第二万・第三万・第三万デイ)

家族介護者教室

(万陽デイ)

崎浦いこいの広場

(地域福祉支援センター)

ひまわり美容ボランティア

ビデオ上映会

(第二万陽苑)

入園式

ひなたぼっこ

(みずき保育園)

健康教室

(木越デイ)

施設だより

あけぼの作業所

福祉施設卓球大会

三月十一日、県社協が主催する福祉施設卓球大会に出場しました。参加申し込みの際、利用者全員に希望を募ったところ三人の利用者が手を挙げました。参加が決まった三人の選手は毎日短い休み時間に体育館で汗を流しながら練習を重ねてきました。最初は、ラケットに玉を当てるのが精一杯で試合になるか不安でしたが、練習のおかげで大会までには、ラリーが続くまでに上達しました。

大会当日、三人の選手は気合と緊張が入り交じった様子で試合に臨みました。試合は接戦でとても白熱したものとなり、三人とも練習以上に実力を発揮して頑張っていました。

試合の結果、団体・個人戦ともに入賞できませんでした。三人とも練習で身に付けた力を出し切ったという充実感でとても明るく、清々しい表情をしていました。

また、三人がそれぞれ「来年も頑張る」と力強く話してくれ、とても頼もしく感じ、参加して良かったと思いました。

みずき保育園

初めての卒園式を終えて

去る三月二十五日。これから始まる新しい生活を祝うような澄みきった青空の日にみずき保育園の卒園式があり、三十一名の子ども達が元気に巣立っていました。

私にとって、この子ども達は初めてクラス担任する年長児で、開園初の卒園児でした。一クラス三十名以上という大人数のひまわり組と私の初めてだらけの一年間は、振り返ればあつという間の一年でした。

両手を真っ赤にして練習した和太鼓、リレーで負けて悔し涙を流しながら仲間と頑張った運動会、劇で役になりきって張り切った表現会など、子ども達は一つ行事を終えるごとに成長していききました。そして最後に、ちよっぴり緊張しながら保育証書を貰っていた卒園式。一人ひとりの顔を見ながら、この子ども達と出会えたことが嬉しく、とても幸せに感じながら、涙よりも笑顔がこぼれました。私をはじめ全職員にとってあの子ども達は何より大切な、絶対に忘れることのできない特別な存在です。今では卒園した子ども達が保育園に顔を出し、話しに来るのが楽しみです。

中藤 聖子

在宅サービス利用状況（2月～4月）

利用者の変動状況（2月～4月）

施設名	利用者数 (5月1日現在)	入 所	退 所
向陽苑	240	13	9
万陽苑	186	44	47
第二万陽苑	153	25	23
第三万陽苑	151	19	18
三陽ホーム	103	3	1
ハビリポート若葉	209	0	1
あけぼの作業所	40	0	0
みずき保育園	164	39	36
診療所	15	34	34
合 計	1,261	177	169

施設名	事業	延人数	
万陽苑	ショートステイ	338	
	デイサービス	948	
	ホームヘルプサービス	376	
	訪問入浴サービス		
	配食サービス	898	
	移送入浴サービス	45	
	居宅介護支援事業	813	
金沢お年寄り介護相談センター陽風園 お年寄り地域福祉支援センター	介護相談	158	(2・3月)
	介護相談	126	(4月)
木越	デイサービス	762	
	居宅介護支援事業	121	
第二万陽苑	ショートステイ	405	
	ホームヘルプサービス	366	
	居宅介護支援事業	110	
金沢南	居宅介護支援事業	454	
第三万陽苑	ショートステイ	505	
	デイサービス	732	
	居宅介護支援事業	326	
金沢お年寄り介護相談センター第三万陽苑	介護相談	250	(2・3月)
ハビリポート若葉	ショートステイ	13	

ふれあいのまちづくり事業活動

講師派遣日数			
2月	3月	4月	計
0	0	0	0

社会福祉法人 陽風園

平成17年度 事業報告及び決算状況

平成17年4月1日から平成18年3月31日までの期間における園の事業実績並びに重要事項を、次のとおり報告いたします。

1 新規事業

- (1) みずき保育園を開設しました。（平成17年4月1日）
- (2) 陽風園木越デイサービスセンター・陽風園木越生活支援センターを開設しました。
（平成17年4月1日）
- (3) 日本財団の福祉車両助成により、陽風園木越デイサービスセンターに送迎車（補助ステップ付き）を配備しました。
- (4) みずき保育園において金沢市子育て夢ステーション事業を実施しました。

2 福祉サービス向上への取り組み

- (1) 社会福祉事業の目的に従い、福祉サービス利用者の尊厳を保持しつつ、自立した生活を地域社会において営むことができるよう支援することと、地域における社会福祉の推進を図るため、各々の施設において、事業計画の基本方針に基づき、利用者個々の心身及び生活の状態、又は地域のニーズに即したサービスの実施に努めました。
- (2) 三陽ホーム、ハピリポート若葉、あけぼの作業所において、適切な作業指導・支援を行いました。
- (3) 生活環境の整備として、向陽苑ときわ寮のトイレを2箇所改修し、生活環境の向上をはかりました。
万陽苑の斜廊の改修を行い、老朽化したエレベーターをリニューアルし、建物内部をバリアフリー化しました。三陽ホームの施設周辺のブロック塀をとりはらい、植え込みによる緑化を行ったほか一部居室の改修を施行し、第二万陽苑では一般浴室に小浴槽を3つ設置し、安全で快適な環境を整えました。

3 在宅福祉サービスへの取り組み

(1) 在宅サービス及び施設機能の提供

- | | |
|-----------------|-------------|
| ア 短期入所サービス | カ 居宅介護支援事業 |
| イ 老人デイサービス | キ 地域生活の援助 |
| ウ 入浴サービス、配食サービス | ク 地域福祉の推進援助 |
| エ 在宅者の福祉相談援助 | |
| オ 訪問介護員の派遣 | |

(2) 施設の開放

- | |
|-------------------|
| ア 地域の町内会等への場所提供 |
| イ 行事への参加呼びかけ |
| ウ ボランティア・実習生の受け入れ |

4 防災への取り組み

災害相互応援協定に基づき、崎浦地区自主防災訓練に参加しました。

5 職員の資質向上への取り組み

各種資格取得にむけ必要な援助を行いました。

平成17年度決算の状況

貸借対照表

平成18年3月31日現在

一般会計

(単位：円)

勘定科目		金額	勘定科目	金額
資産の部			負債の部	
流動資産		2,031,363,787	流動負債	
現金預金	1,296,100,952		短期運営資金借入金	292,848,686
有価証券	299,766,872		未払金	46,404,116
未収金	380,073,126		預り金	140,353,515
立替金	241,164		前受金	18,717,055
前払金	6,796,730		賞与引当金	266,000
短期貸付金	48,348,943			87,108,000
仮払金	0		固定負債	749,255,242
その他の流動資産	36,000		設備資金借入金	739,070,000
			退職給与引当金	10,185,242
固定資産	7,782,887,296		負債の部合計	1,042,103,928
基本財産	6,677,770,073		純資産の部	
建物	5,513,956,480		基本金	1,844,467,399
土地	1,163,813,593		国庫補助金等特別積立金	2,393,333,609
その他の固定資産	1,105,117,223		その他の積立金	817,026,230
建物	82,540,186		人件費積立金	40,916,000
構築物	9,956,016		修繕積立金	45,990,000
機械及び装置	13,992,738		移行時特別積立金	300,018,230
車輦運搬具	33,058,534		施設整備等積立金	430,102,000
器具及び備品	143,232,987			
権利	310,532		次期繰越活動収支差額	3,717,319,917
措置費施設繰越特定預金	313,518,000		次期繰越活動収支差額	3,717,319,917
移行時特別積立預金	300,018,230		(うち当期繰越活動収支差額)	123,786,429
その他の積立預金	203,490,000			
その他の固定資産	5,000,000		純資産の部合計	8,772,147,155
資産の部合計	9,814,251,083		負債及び純資産の部合計	9,814,251,083

脚注 1 減価償却費の累計額

4,155,732,100円 (内当期減価償却費271,203,069円)

事業活動収支計算書

(自)平成17年4月1日 (至)平成18年3月31日

一般会計 (単位：円)

勘定科目	金額
事業活動収入	3,939,519,121
事業活動支出	3,747,385,814
事業活動収支差額	192,133,307
事業活動外収入	113,527,117
事業活動外支出	114,562,067
事業活動外収支差額	△ 1,034,950
経常収支差額	191,098,357
特別収入	7,117,269
特別支出	2,180,226
特別収支差額	4,937,043
当期活動収支差額	196,035,400
前期繰越活動収支差額	3,593,533,488
当期末繰越活動収支差額	3,789,568,888
その他の積立金取崩額	40,251,029
その他の積立金積立額	112,500,000
次期繰越活動収支差額	3,717,319,917

資金収支計算書

(自)平成17年4月1日 (至)平成18年3月31日

一般会計 (単位：円)

勘定科目	金額
経常収入	3,772,984,766
経常支出	3,501,517,662
経常活動資金収支差額	271,467,104
施設整備等収入	3,618,120
施設整備等支出	107,649,321
施設整備等資金収支差額	△ 104,031,201
財務収入	110,657,029
財務支出	207,455,800
財務活動資金収支差額	△ 96,798,771
当期資金収支差額合計	70,637,132
前期末支払資金残高	1,754,985,969
当期末支払資金残高	1,825,623,101

事業活動収支内訳表

(自)平成17年4月1日 (至)平成18年3月31日

(単位：円)

勘定科目	本部会計	三陽ホーム	第二万陽苑	木越デイサービスセンター	ハビリポート若葉	ハビリポート若葉短期入所	スターツあおば	みずき保育園	第三万陽苑介護相談センター
事業活動収入	13,983,707	294,507,401	641,662,508	16,630,616	746,070,036	528,340	6,507,743	139,875,038	6,138,482
事業活動支出	20,665,891	277,427,893	580,924,337	76,954,504	697,734,725	590,805	6,503,837	150,975,082	6,151,386
事業活動収支差額	△6,682,184	17,079,508	60,738,171	△60,323,888	48,335,311	△62,465	3,906	△11,100,044	△12,904
事業活動外収入	6,646,389	20,491	520,475	49,809,282	16,505,491	62,465	0	2,433,038	12,904
事業活動外支出	0	0	24,596,049	0	17,945,404	0	0	0	0
事業活動外収支差額	6,646,389	20,491	△24,075,574	49,809,282	△1,439,913	62,465	0	2,433,038	12,904
経常活動収支差額	△35,795	17,099,999	36,662,597	△10,514,606	46,895,398	0	3,906	△8,667,006	0
特別収入	0	0	0	1,330,000	2,288,120	0	0	465,038	0
特別支出	0	17,300	288,400	1,330,000	0	0	0	0	0
特別収支差額	0	△17,300	△288,400	0	2,288,120	0	0	465,038	0
当期活動収支差額	△35,795	17,082,699	36,374,197	△10,514,606	49,183,518	0	3,906	△8,201,968	0
前期繰越活動収支差額	228,480,843	56,946,330	824,367,514	377,003,654	456,336,284	0	104,683	283,472,061	0
当期末繰越活動収支差額	228,445,048	74,029,029	860,741,711	366,489,048	505,519,802	0	108,589	275,270,093	0
その他の積立金取崩額	0	0	20,345,120	0	0	0	0	0	0
その他の積立金積立額	0	11,000,000	13,000,000	0	13,000,000	0	0	0	0
次期繰越活動収支差額	228,445,048	63,029,029	868,086,831	366,489,048	492,519,802	0	108,589	275,270,093	0

勘定科目	向陽苑	万陽苑	第三万陽苑	金沢南生活支援センター	あけぼの作業所	スターツもみじ	さくら	陽風園介護相談センター
事業活動収入	429,966,409	829,152,021	696,215,608	16,888,160	81,105,013	7,135,576	6,977,981	6,174,482
事業活動支出	413,702,368	747,412,205	629,768,354	44,009,784	74,406,785	7,032,758	6,930,393	6,194,707
事業活動収支差額	16,264,041	81,739,816	66,447,254	△27,121,624	6,698,228	102,818	47,588	△20,225
事業活動外収入	15,413	507,384	11,248,887	25,723,052	1,620	1	0	20,225
事業活動外支出	0	37,772,511	34,248,103	0	0	0	0	0
事業活動外収支差額	15,413	△37,265,127	△22,999,216	25,723,052	1,620	1	0	20,225
経常活動収支差額	16,279,454	44,474,689	43,448,038	△1,398,572	6,699,848	102,819	47,588	0
特別収入	315,000	1,831,200	844,786	43,125	0	0	0	0
特別支出	3,048	526,291	15,187	0	0	0	0	0
特別収支差額	311,952	1,304,909	829,599	43,125	0	0	0	0
当期活動収支差額	16,591,406	45,779,598	44,277,637	△1,355,447	6,699,848	102,819	47,588	0
前期繰越活動収支差額	84,610,569	635,839,774	598,437,734	504,390	47,327,818	75,470	26,364	0
当期末繰越活動収支差額	101,201,975	681,619,372	642,715,371	△851,057	54,027,666	178,289	73,952	0
その他の積立金取崩額	0	19,905,909	0	0	0	0	0	0
その他の積立金積立額	4,000,000	45,000,000	22,000,000	0	4,500,000	0	0	0
次期繰越活動収支差額	97,201,975	656,525,281	620,715,371	△851,057	49,527,666	178,289	73,952	0

資金収支決算内訳表

(自) 平成17年4月1日 (至) 平成18年3月31日

(単位：円)

勘定科目	本部会計	三陽ホーム	第二万陽苑	木越デイサービスセンター	ハビリポート若葉	ハビリポート若葉 短期入所	スタートあおば	みずき保育園	第三万陽苑介護相談センター
経常収入	20,630,096	287,631,782	597,559,958	66,421,426	681,331,269	590,805	6,507,743	136,036,312	6,151,386
経常支出	16,172,907	262,771,796	538,117,498	60,968,017	640,601,775	590,805	6,503,837	134,432,528	6,151,386
経常活動資金収支差額	4,457,189	24,859,986	59,442,460	5,453,409	40,729,494	0	3,906	1,603,784	0
施設整備等収入	0	0	0	1,330,000	2,288,120	0	0	0	0
施設整備等支出	2,409,750	6,660,647	53,091,697	6,783,409	3,836,449	0	0	1,605,900	0
施設整備等資金収支差額	△2,409,750	△6,660,647	△53,091,697	△5,453,409	△1,548,329	0	0	△1,605,900	0
財務収入	0	160,663	21,684,120	0	40,000,000	0	0	0	0
財務支出	0	11,253,744	17,560,000	0	67,280,000	0	0	0	0
財務活動資金収支差額	0	△11,093,081	4,124,120	0	△27,280,000	0	0	0	0
当期資金収支差額合計	2,047,439	7,106,258	10,474,883	0	11,901,165	0	3,906	△2,116	0
前期末支払資金残高	87,035,086	19,404,494	425,580,695	0	125,399,282	0	104,683	2,116	0
当期末支払資金残高	89,082,525	26,510,752	436,055,578	0	137,300,447	0	108,589	0	0

りだえ園画

勘定科目	向陽苑	万陽苑	第三万陽苑	金沢南生活支援センター	あけぼの作業所	スタートもみじ	さくら	陽風園介護相談センター
経常収入	422,700,805	782,512,436	626,628,089	40,567,712	77,406,682	7,135,577	6,977,981	6,194,707
経常支出	398,268,995	725,035,084	582,260,054	40,567,712	68,917,410	7,032,758	6,930,393	6,194,707
経常活動資金収支差額	24,431,810	57,477,352	44,368,035	0	8,489,272	102,819	47,588	0
施設整備等収入	0	0	0	0	0	0	0	0
施設整備等支出	9,270,028	20,809,648	2,843,237	0	338,556	0	0	0
施設整備等資金収支差額	△9,270,028	△20,809,648	△2,843,237	0	△338,556	0	0	0
財務収入	557,921	20,449,956	27,731,000	0	73,369	0	0	0
財務支出	4,881,156	45,859,225	56,005,800	0	4,615,875	0	0	0
財務活動資金収支差額	△4,323,235	△25,409,269	△28,274,800	0	△4,542,506	0	0	0
当期資金収支差額合計	10,838,547	11,258,435	13,249,998	0	3,608,210	102,819	47,588	0
前期末支払資金残高	28,244,247	574,519,802	473,010,310	0	21,583,420	75,470	26,364	0
当期末支払資金残高	39,082,794	585,778,237	486,260,308	0	25,191,630	178,289	73,952	0

貸借対照表
平成18年3月31日現在
(単位：円)

勘定科目	金額	勘定科目	金額
資産の部		負債の部	
流動資産	119,057,536	流動負債	17,956,343
現金預金	80,241,070	未払金	15,832,400
未収金	35,566,484	預り金	179,116
貯蔵品	3,249,982	本部会計借入金	1,944,827
		負債の部合計	17,956,343
		純資産の部	
		基金	4,074,653
固定資産	29,409,653	積立金	25,335,000
固定資産物品	4,074,653	繰越金	101,101,193
その他の固定資産	25,335,000	前期繰越金	102,051,043
		当期繰越金	△949,850
		純資産の部合計	130,510,846
資産の部合計	148,467,189	負債及び純資産の部合計	148,467,189

貸借対照表
平成18年3月31日現在
(単位：円)

勘定科目	金額	勘定科目	金額
資産の部		負債の部	
流動資産	5,180,092	流動負債	5,180,092
現金預金	2,797,698	未払金	5,180,092
未収金	2,382,394	負債の部合計	5,180,092
		純資産の部	
		繰越金	0
		前期繰越金	0
		当期繰越金	0
		純資産の部合計	0
資産の部合計	5,180,092	負債及び純資産の部合計	5,180,092

収支計算書
(自)平成17年4月1日 (至)平成18年3月31日
陽風園診療所
(単位：円)

勘定科目	金額
医業収入	202,609,978
医業外収入	1,184,007
収入合計	203,793,985
医業費	195,266,773
一般経費	9,246,912
繰入金支出	230,150
支出合計	204,743,835
当期繰越金	△949,850

収支計算書
(自)平成17年4月1日 (至)平成18年3月31日
あけぼの作業所授産会計
(単位：円)

勘定科目	金額
授産収入	20,639,386
授産支出	20,639,386
当期繰越金	0

財 産 目 録

平成18年3月31日現在

社会福祉法人 陽風園

単位：円

資 産 ・ 負 債 の 内 訳		金 額
I 資産の部		
1 流動資産		
預金現金	北國銀行 外	1,379,139,720
有価証券	政府保証中小企業債券 外	299,766,872
未収金	3月分介護報酬 外	418,022,004
貯蔵品	アスパラK散内服薬 外 253件	3,249,982
立替金	介護職員 労災欠勤分	241,164
前払金	施設総合損害補償保険料 外	6,796,730
その他の流動資産	図書券 外	36,000
	流動資産合計	2,107,252,472
2 固定資産		
(1) 基本財産		
建物		5,513,956,480
土地		1,163,813,593
	基本財産合計	6,677,770,073
(2) その他の固定資産		
建物	温室 外	82,540,186
構築物	胸像 外	9,956,016
機械及び装置	電動型昇降浴槽 外	13,992,738
車輛運搬具	自動車 外	33,058,534
器具及び備品	パソコン 外	147,307,640
権利	電話回線権	310,532
措置費施設繰越特定預金	北國銀行定期預金 外	313,518,000
移行時特別積立預金	北國銀行定期預金 外	300,018,230
その他の積立預金	施設整備等積立預金 外	228,825,000
その他の固定資産	壁面パネル	5,000,000
	その他の固定資産合計	1,134,526,876
	固定資産合計	7,812,296,949
	資産合計	9,919,549,421
II 負債の部		
1 流動負債		
未払金	3月分光熱水費 外	161,366,007
預り金	3月分源泉所得税 外	18,896,171
前受金	利用者負担金	266,000
賞与引当金	夏期手当分	87,108,000
	流動負債合計	267,636,178
2 固定負債		
設備資金借入金	独立行政法人福祉医療機構 外	739,070,000
退職給与引当金	退職給与引当金	10,185,242
	固定負債合計	749,255,242
	負債合計	1,016,891,420
	差引純財産	8,902,658,001

感謝録

2月～4月

(順不同・敬称略)

ボランティア

晴武民謡会	(金沢市)	浅野 保子 (秋田県)	藤原 美幸 (秋田県)
PL金沢南教会	(金沢市)	新畑 光文 (金沢市)	安岡 龍男 (金沢市)
めいてつエムザ	(金沢市)	勝尾外美子 (金沢市)	朝倉 薫 (金沢市)
社団法人京都府物産協会	(京都府)	柳川 桂子 (河北郡)	大石恵梨華 (白山市)
木越しらゆり会	(金沢市)	樋爪 宏美 (金沢市)	松村 未望 (金沢市)
芝乃会ボランティアグループ	(金沢市)		
真如苑	(金沢市)		
ひまはりの会	(金沢市)		
合歓の会	(金沢市)		
縁の会	(金沢市)		
葉月の会	(金沢市)		
三色すみれの会	(金沢市)		

寄附物品の部

(株)加賀越不室屋	(金沢市)
(株)加賀越司宮田	(金沢市)
大鋸豆腐店	(金沢市)
ハビリポート若葉保護者の会	(金沢市)
第二万陽苑家族会	(金沢市)
日本こいのぼり協会	(東京都)

寄附金の部

吉浜 勝利 (金沢市)	末田のり子 (金沢市)
中川美千子 (金沢市)	宮村 吉栄 (金沢市)
片岡 清 (金沢市)	笹尾 竹松 (加賀市)
笹尾 絹子 (加賀市)	金田まゆみ (金沢市)
永井五十鈴 (能美市)	山田 徹 (金沢市)
西谷 芳子 (河北郡)	堅田 啓子 (金沢市)
山内 親子 (河北郡)	谷 一則 (金沢市)
直川 たみ (金沢市)	三宅 和代 (金沢市)
庄田 勲 (金沢市)	庄田 士朗 (金沢市)
不破 哲 (金沢市)	飯田 實 (金沢市)
小野 陽子 (金沢市)	

その他匿名 五十七名

ご厚意ありがとうございました。



(日本こいのぼり協会より寄贈)